

白石区内で新しく立ち上がったサロンのご紹介

北白石地区 北郷東町内会 娯楽の日



立ち上げた理由は？

北白石地区では集いの場やボランティアに参加する方々が年々減少しております。コロナ禍の影響で、閉じこもりがちになり、足腰の筋力低下によるフレイルの相談が増えています。また、認知症が重症化してからの相談が多いことから、令和5年9月地域住民と関係機関（地域包括支援センター・介護予防センター・区保健支援係・区社協）が協議を行い「娯楽の日」が開催されることとなりました。

地域と関係機関が意見交換を重ね、新たに令和6年1月から地域にお住まいの外出機会の少ない高齢者や認知症を抱えている方など気軽に集まれる場を目指し「娯楽の日」を立ち上げました。

活動内容は？

毎月、第1・3木曜日の10時から13時まで開催しています。

始めに生活応援ボランティア「ひだまり」の荒井さんを講師として参加者全員で元気よく健康体操を行います。体操後は、脳トレ、ゲーム、麻雀に分かれて趣味活動を行っています。

参加者は？

北郷東町内会にお住まいの65歳以上の高齢者を対象にしています。

毎回30名以上の方にご参加いただき、参加者同士で会話が弾み、笑い声や笑顔あふれる和やかな雰囲気となっています。



社会福祉協議会ではサロン活動を応援しています！

<サロン登録と助成の概要>

○要件

- 参加人数が地域ボランティアを除く5名（組）以上
- 開催回数は年10回（概ね月1回以上）以上
- 特定の技術向上や趣味活動に特化した活動内容やサロン名ではないこと
- 広く市民に開かれた活動であること

○助成

サロンの活動実績に応じて、1回あたり1,000円、年48回（1カ月に4回※子育てサロンのみのサロンは年12回）を上限に助成を行っています。サロンの立ち上げから活動が軌道に乗るまでの支援として助成期間は5年までとなっています。

その他に、サロンの運営や活動内容、開設に向けたご相談に応じております。お気軽に本会へご相談ください。